

令和2年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
18	安積黎明高等学校	全日制

【前期選抜】特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	<p>本校は、校訓「恕」のもと、共生社会を生きる共感と思いやりをもった生徒の育成に努めてきた。そのような豊かな人間性の土台の上に、新しい時代を生きる知性と未来を切り拓く進取の精神を育み伸長させるため、部活動等の自主的活動への積極的な取り組みと勉学の両立を奨励してきた。以上のことを踏まえ、特色選抜においては、①中学校における学業成績が優秀であり、②大学等への進学という進路希望実現に向け、文武両道を実践する本校生の模範となるという強い意志を持っている生徒で、かつ、以下のいずれかの要件を満たす者を求めている。</p> <p>A型（リーダー性）：中学校における部活動・生徒会活動等や、地域における諸活動（クラブチーム・ボランティア活動等）で中心となって活動し、本校においてリーダーとして活動できる者。</p> <p>B型（音楽活動）：中学校において音楽系の部活動または地域の楽団等に所属して積極的に活動し、入学後に本校の部活動で継続して活動する意志のある者。B型で求める生徒の所属する部活動については、以下の3部とする。</p> <p>・コーラス部（合唱部）      ・吹奏楽部      ・クラシック部（弦楽合奏部）</p>

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 A型、B型の両方について、傾斜配点を実施する。実施する教科は、国語、数学、英語の3教科とし、この3教科の得点を2倍にし、学力検査の満点を合計400点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	A型、B型の両方について、「各教科の学習の記録」の評定については、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第1学年から第3学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第1学年から第3学年の評定の合計をさらに加えて、195点満点とする。  「特別活動等の記録」は点数化し、55点満点とし、合計250点満点とする。	A型、B型の両方について、集団面接を行なう。学びに向かう力や自己表現する力をみる。面接については点数化し、50点満点とする。	A型志願者については、プレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションについては点数化し、100点満点とする。  B型志願者については、実技を実施する。実技については点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、A型、B型ともに800点とする。	

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
18	安積黎明高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(280)	5教科とする。各教科の満点を50点とし、合計250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容は精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は、点数化しないが、内容は精査する。	個人面接を実施する。本校で学ぶことについての適性を見る。 面接については、段階評価する。	小論文を課す。 課題文を読み、自らの考えをまとめる思考力、判断力、表現力を問う。 小論文については点数化し、100点満点とする。	